

| 羅 針 盤 | | | 方 策 | 第1回 点検・評価 | | | 第2回 点検・評価 | | |
|--------------------|---------------------------------|---|--|-----------|----------|-----|-----------|----------|-----|
| 評価対象 | 評価項目 | 具体的数値項目 | | 自己評価 | 外部アンケート等 | 改善策 | 自己評価 | 外部アンケート等 | 改善策 |
| I 特色ある学校づくりを推進する。 | 1. 各学科の授業内容・実践に力を入れている。 | ・習熟度別授業(数学・英語)に85%以上の生徒が満足している。 ・専門教科の授業に85%以上の生徒が満足している。 | ・生徒の進路希望に合わせた授業・専門科の少人数指導を実施している。 | | | | | | |
| | 2. 全職員が学校課題について理解を深め、指導に当たっている。 | ・各職員が「本年度の重点目標」「羅針盤」を指針として、教育活動を展開している。 | ・「羅針盤」の評価項目・具体的数値項目を4月中旬全職員に周知し、自身の目標設定及び指導の指針とする。 | | | | | | |
| | 3. 生徒の信頼に応える指導を基本とする。 | ・自分の学校を好きだと感じている生徒の割合が、80%以上である。 | ・積極的な生徒理解、信頼関係づくりのために、生徒の生活サポートをする。 | | | | | | |
| II 生徒に健全な生活を送らせる。 | 4. 基本的な生活習慣の確立を図る。 | ・登校時指し止める服装・生着の着用率を70%以上にする。 ・髪型指導が年間15名以下である。 | ・職員が生徒と接する機会を積極的に取り、挨拶や声かけを徹底する。 | | | | | | |
| | 5. 交通安全の意識を喚起し向上を図る。 | ・自転車点検や事故防止啓発活動を通じ、交通安全意識を向上させる。 | ・交通安全教室と年2回の自転車点検、交通安全だより等の発行を通じて、生徒の交通安全意識の高揚を図る。 | | | | | | |
| | 6. 生徒の自主性を伸ばす。 | ・体育祭や送別会等の生徒会行事に、生徒の自主性を発揮させる。 | ・準備段階から生徒会役員等と連携し、生徒の自主性を伸ばす。 | | | | | | |
| | 7. 部活動の振興に努める。 | ・部活動加入率が70%以上である。 | ・部活動紹介や活動環境整備による参加率の向上を図る。 | | | | | | |
| III 生徒に豊かな学びを促す。 | 8. 双方の学びを深める。 | ・学習に対する達成感・満足感を80%以上とする。 | ・校長による授業観察、授業公開、ステップアップ授業を実施する。 | | | | | | |
| | 9. 授業の質を高める。 | ・生徒の家庭での1日の平均学習時間は、1・2年生で80分以上である。 ・実用英語技能検定の合格者が、2・3年生で5名以上である。 | ・授業の予復習を徹底し、生徒の理解を深める。 ・末端的・基礎的な知識・技能の習得を図る。 | | | | | | |
| | 10. 継続的な読書を通じた知的・感性的な成長を図る。 | ・「朝の読書」を含め、生徒が1年間に12冊以上の本を読んでいる。 | ・原則毎日朝実施の「朝の読書」、図書会や推薦図書への関心を喚起する。 | | | | | | |
| IV 生徒に進路意識を醸成させる。 | 11. 自らの進路への関心を高める。 | ・将来の職業や進路について考える生徒が80%以上である。 | ・二面談、三者面談を通じて、生徒一人ひとりの進路実現を支援する。 | | | | | | |
| | 12. 進路指導に関する情報を共有する。 | ・進路指導に関する情報を共有している生徒が80%以上である。 | ・各学年の進路指導プログラムを共有し、進路指導の充実を図る。 | | | | | | |
| V 生徒の健康を維持・増進させる。 | 13. 生徒の健康を維持・増進させる。 | ・生徒の健康診断に基づく受診率50%以上である。 ・熱中症やインフルエンザの予防に関する情報を適切に行う。 | ・健康管理に関する情報を発信し、家庭・学校・地域で連携を図る。 | | | | | | |
| | 14. 心身の健康を維持・増進させる。 | ・不登校の生徒をゼロにする。いじめ問題の発生率を10%以下にする。 | ・職員間の情報提供や専門家によるカウンセリング体制を強化する。 | | | | | | |
| | 15. 学びの場の整備・美化に努める。 | ・校舎校庭の清掃・美化に努める。 | ・月に1回実施の安全・美化点検簿を見直し、美化に取り組む。 | | | | | | |
| VI 開かれた学校づくりを推進する。 | 16. 保護者との連携を深める。 | ・PTA総会に50%以上の保護者が参加している。 | ・PTA総会に50%以上の保護者が参加している。保護者会やPTA活動の充実を図る。 | | | | | | |
| | 17. 地域との連携を深める。 | ・学校行事や授業に地域の方が参加している。 | ・学校行事や授業に地域の方が参加している。地域資源を活用する。 | | | | | | |
| | 18. 校内研修の充実を図る。 | ・校内研修の参加率が80%以上である。 | ・定期的な研修実施や、教員間の相互研修を推進する。 | | | | | | |